送りがなプリント　はってん②（日記の　なおし）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小6／日記の　線の　ことば（5まいの　うち　②）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

送りがなの　まちがい　3しゅるい

あ	**送りすぎ** … 漢字が　読む　ところまで　ひらがなに　した	×思もう　→　○思う
い	**「しい」の「し」が　ない**	×美い　→　○美しい
う	**そのほかの　送りたりない** … ひらがなが　たりなくて　正しく　読めない	×考る　→　○考える

日記の　線の　ことばを　しらべて、表に　○か　×を　書こう。
×は　正しく　なおして、記号（あ・い・う）も　書こう。
まちがいは　ぜんぶで　6こ。○の　ことばは　なおさない。線の　ことばだけ　しらべよう。

あやかさんの　日記

十月　二十日　雨

修学旅行の　二日目。朝から　雨が　①降った。

ガイドさんの　話を　きくため、広場に　②座わった。

雨が　③激く　なり、みんな　先生の　話に　④従った。

つぎの　行き先を　ちずで　⑤確かめて　から、バスに　のった。

ホテルの　人に　さいふを　⑥預た。

ねる　前に　友だちと　今日の　ことを　⑦忘れない　ように　はなした。

ぬれた　くつ下を　⑧洗らった。ふろの　あとの　ジュースは　⑨冷たかった。

ほかの　クラスの　友だちとも　⑩親く　なった。

あるきすぎて　足が　⑪痛かった　けれど、この　旅は　心に　⑫刻だ。

番号	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	記号（あ・い・う）
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			

番号	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	記号（あ・い・う）
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			
⑪			
⑫			

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント　はってん②（日記の　なおし）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小6／日記の　線の　ことば（5まいの　うち　②）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

送りがなの　まちがい　3しゅるい

あ	**送りすぎ** … 漢字が　読む　ところまで　ひらがなに　した	×思もう　→　○思う
い	**「しい」の「し」が　ない**	×美い　→　○美しい
う	**そのほかの　送りたりない** … ひらがなが　たりなくて　正しく　読めない	×考る　→　○考える

日記の　線の　ことばを　しらべて、表に　○か　×を　書こう。
×は　正しく　なおして、記号（あ・い・う）も　書こう。
まちがいは　ぜんぶで　6こ。○の　ことばは　なおさない。線の　ことばだけ　しらべよう。

あやかさんの　日記

十月　二十日　雨

修学旅行の　二日目。朝から　雨が　①降った。

ガイドさんの　話を　きくため、広場に　②~~座わった~~（×→座った）。

雨が　③~~激く~~（×→激しく）なり、みんな　先生の　話に　④従った。

つぎの　行き先を　ちずで　⑤確かめて　から、バスに　のった。

ホテルの　人に　さいふを　⑥~~預た~~（×→預けた）。

ねる　前に　友だちと　今日の　ことを　⑦忘れない　ように　はなした。

ぬれた　くつ下を　⑧~~洗らった~~（×→洗った）。ふろの　あとの　ジュースは　⑨冷たかった。

ほかの　クラスの　友だちとも　⑩~~親く~~（×→親しく）なった。

あるきすぎて　足が　⑪痛かった　けれど、この　旅は　心に　⑫~~刻だ~~（×→刻んだ）。

番号	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	記号（あ・い・う）
①	○	（なおさない）	
②	×	座った	あ
③	×	激しく	い
④	○	（なおさない）	
⑤	○	（なおさない）	
⑥	×	預けた	う

番号	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	記号（あ・い・う）
⑦	○	（なおさない）	
⑧	×	洗った	あ
⑨	○	（なおさない）	
⑩	×	親しく	い
⑪	○	（なおさない）	
⑫	×	刻んだ	う

つまずきやすいところ

座わった・洗らった は 送りすぎの 例。確かめて・忘れない・冷たかった は 長く 見えても 正しい 書き方。
激く のように「しい」の「し」が ない まちがいは い に します（う ではなく）。
○の ことばを なおしたら その問は 誤答。なおしは 文の かたちの まま 書く（もとの 形に もどしたら 不可）。